



2回戦前最後の練習で、バッティングの感覚を確かめる八学光星の選手たち＝11日、大阪府高槻市

光星打者陣 好調維持

きょう愛工大名電と対戦

全国高校野球選手権（10時半）の2回戦で愛
本県代表の八戸学院光星 工大名電（愛知）と対戦
は12日、第2試合（午前）する。光星ナインは11日

大阪府高槻市の秋谷総合
公園で最終調整した。1
回戦を大勝した強豪との
決戦の前にチームの士気
は高まり、グラウンドには
選手たちの力強いかけ声

早めに先制したい光星

【2回戦】
▽第2試合（10時30分）
八戸学院光星―愛工大
名電（愛知）

八戸学院光星は3投手
の継投で手堅く勝ち上が
った。好調の中沢、野呂
に好機で回し、早めに先
制すれば優位に立つ。愛
工大名電は1回戦で15安
打14得点。6打点の美濃

が飛び交っていた。
【データ班が徹底分析】
17回）
練習は午前10時ごろか
らスタート。これまで同
様、ウォーミングアップ
やシートノックを行った
後、打撃練習に汗を流し
た。好調を維持している
という打者陣は、次々に
鋭い打球を飛ばしてい
た。

主将洗平歩は「1試合
を終え、いい意味で環境
に慣れてチームの雰囲気
は良くなっている」と話
し、「愛工大名電は点を
取る力があるが、自分た
ち投手陣も抑える力はあ
るので、最少失点で切り
抜けて勝機をつかみたい
」と意気込んだ。（野村遥）

ら切れ目のない打線で、
1回戦で128球を投げ
た有馬らを援護した
い。

勝利へ後押し 現地に応援隊

第104回全国高校野
球選手権大会の12日の第
2試合で、愛工大名電（愛
知）との2回戦に挑む本
県代表・八学光星の応援
隊約220人が11日午
後、八戸市の同校から出
発した。12日に甲子園入
りし、一戦必勝を願って
エールを送る。

応援隊は希望者のほ
か、チアリーディング部
や吹奏楽部の部員、教職
員ら。同校玄関前で行っ
た出発式では、中村良寛
校長が「愛工大名電は伝



甲子園での八学光星ナイン応援のため、バスに乗り込む生徒たち＝11日午後

（白鳥遠）

統校であり実力校。もし 徒を代表し、ソフトテニ
破ることができればバス ス部2年の下館彩華さん
ト8が見えてくると思 が1回戦の勝利の勢い
つ」と期待を込めた。生 をさらに加速させ、必ず
3回戦へ進
めるよう全
力で応援し
てきます」
と誓った。
応援隊は
それぞれバ
スに乗り込
み、関係者
の見送りを
受けながら
兵庫県西宮
市に向かっ
た。